

# エラー

提供: ExcelPedia

## 式?や関数でよく発生するエラー

### #DIV/0!

割り算で分母がゼロ

[Division By 0] の意味

(MS-Help 数式でゼロ (0) による除算が行われた場合に表示されます)

(例1) セルC1 に =1/0 と入力するとエラー値#DIV/0!が返る。

(例2) セルA2 に100、セルB2 に何も入力しないで、セルC2 に =A2/B2 と入力でエラー値#DIV/0!が返る。

(例3) セルA3 に100、セルB3 に0 と入力し、セルC1 に =A3/B3 と入力でエラー値#DIV/0!が返る。

### #NAME?

関数名や範囲名が間違っている

[Unrecognized NAME] の意味

(MS-Help Excel で認識できない文字列が使われた場合に表示されます)

(例1) セルC5 に =sam(A5:B5) と入力でエラー値#NAME?が返る。 ← sumが正解

(例2) セルC6 に =sum(売上) と入力でエラー値#NAME?が返る。 ← 範囲名[売上]が定義されていない

(例3) セルC7 に =sum(A7C7) と入力でエラー値#NAME?が返る。 ← セル範囲のコロンを忘れている

### #NUM!

大きすぎる数値又は小さすぎる数値

[An invalid NUMBER] の意味

(MS-Help 数式または関数の数値に問題がある場合に表示されます)

(例)

セルC11 に =10^309 と入力します（[<sup>^</sup>] はべき乗で[<sup>^</sup>]のキー）

セルA12 に 1979/4/14 と入力し、セルC12 に =DATEDIF(A12,2004/07/13,"y")でエラー値#NUM!が返る

セルA13 に 2004/07/13 と入力し、セルC13 に =DATEDIF(A13,"1979/4/14","y")のように開始日と終了日が逆でもエラー値#NUM!が返る。

### #NULL!

指定した2つのセル範囲に共通部分がない

(例1)

=A1:A30 B1:D1)

セル範囲「A1:A30」と「B1:D1」には共通するセルがないのでエラー値#NULL!が返る。

(=(C1:C30 B2:D2) の式であれば、「C1:C30」「B2:D2」の交点であるC2の値が返る。)

(例2)

=SUM(A1:A10 C1:C10)

この場合、二つのセル範囲には共通範囲がないのでエラー値#NULL!が返る。

(共通部分があればその共通部分だけが集計される)

## #N/A

関数や式に使用できる値がない  
VLOOKUPなどで[検索値]がない又は[範囲]内に[検索値]がみつからない

[Not Available value] の意味

(MS-Help 関数や式に使用できる値がない場合に表示されます)

(例) セルA21 からA25 にa からe と入力し、  
セルB21 にc と入力し、セルC21 に =VLOOKUP(B21,A21:A25,1) と入力します。  
これで正常ですが、  
セルB21をクリアすると#N/A エラー ←[検索値]がない  
セルb21 にz と入力すると#N/A エラー ←[範囲]に検索値がみつからない

間違いなく[範囲]にあるのに[検索値]が見つからない場合は  
<http://www.excel.studio-kazu.jp/lib/e1tw/e1tw.html#N/a>  
も参考にしてください。

## #REF!

セルの参照がおかしい

[A REference to a cell that does not exist] の意味

式中のセル参照 (セル参照 : ワークシートのセルの位置を表す座標。たとえば、列 B と行 3 が交わる位置のセル参照は、A1 形式では B3)  
(MS-Help 式中のセル参照が無効なときに表示されます)

(例)

セルA26 からA30 にa からe と入力し、セルB26 にbと入力し、セルC26 に =VLOOKUP(B26,A26:A30,2) と入力で#REF!エラー  
(テーブル範囲がA列だけなのにB列の答えを要求している)  
R1C1形式なのに、A1で指定している場合など

## #VALUE!

引数の種類が正しくない

[Wrong type VALUE] の意味

(MS-Help 引数やオペランドの種類が正しくない場合に表示されます)

渡すべき引数の種類が正しくない、つまり、数値を渡すべきところに、文字列を渡しているなど。

(例)

セルA31 に 100 、セルB31 に a と入力し、セルC31 に =A31+B31 と入力します  
セルA32 に 100 と入力、セルB32 にスペース を入力、セルC32 に =A32\*B32 と入力でエラー値#VALUE!が返る

何らかの必要があって、セルの内容をクリアせずに、スペースを入れたことによってエラー値#VALUE!が表示される場合が多い。

## #####

セルの幅が狭く結果を表示できない

次の要件を満たし、表示しきれない桁数の数値が入力された時に発生。

- 手動で列幅を設定している
- 書式設定の配置設定で[縮小して全体を表示する]が設定されていない

次のいずれかで回避できる。

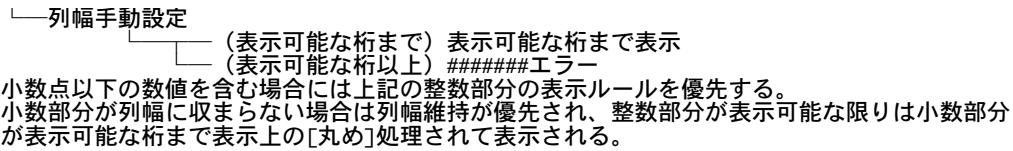
- [列幅]を表示できるサイズにまで広げる
- [フォントサイズ]を調整する
- 配置設定で[縮小して全体を表示する]に設定する

【参考】

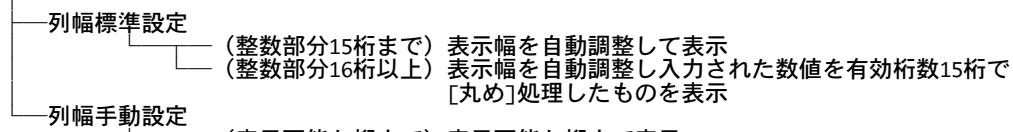
表示形式[G/標準]

列幅標準設定

- (整数部分11桁まで) 表示幅を自動調整して表示
- (整数部分12桁以上) 乗数表示 (例 : 1.23E+8)
- (整数部分16桁以上) 表示幅を自動調整し入力された数値を有効桁数15桁で  
[丸め]処理した上で乗数表示

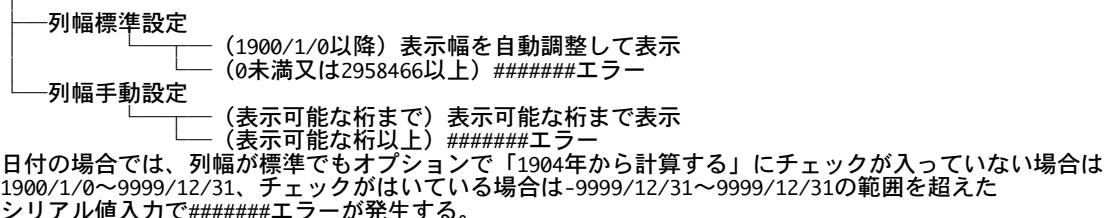


#### 表示形式[数値・通貨・会計]



小数点以下の数値を含む場合は[小数点以下の桁数]表示機能により小数点以下の表示桁数決定。

#### 表示形式[日付]



## VBA(マクロ)で発生するエラー

### 実行時エラー6

- 実行時エラー '6' オーバーフローしました。

Integer 型で32767 を超えた場合など、定義された型の制限を超えた場合に発生します。

- 実行時エラー '9' インデックスが有効範囲にありません。

配列の定義数 を超えた場合などに発生します。

### 実行時エラー438

- 実行時エラー '438' オブジェクトは、このプロパティまたはメソッドをサポートしていません。

基本的に、開発時のバージョンと実行時のExcelのバージョン異なる場合などに発生します。

### 実行時エラー1004

- 実行時エラー '1004' Range クラスのSelect メソッドが失敗しました。

基本的に、セル範囲などを選択しようとしているときにそのシートが選択されていない場合などに発生します。

- 実行時エラー '1004' 'Cells' メソッドは失敗しました: '\_Global' オブジェクト

基本的に、セルなどを選択しようとしているときにそのシートが選択されていない場合などに発生します。

- 実行時エラー '-2147417848 (80010108)' オートメーション エラーです。起動されたオブジェクトはクライアントから切断されました。

## エラーでエクセルが立ち上がらない場合

Microsoft サイト

Microsoft Excel 2000/2002/2003 がエラーで機動できない場合の対処方法 (<http://support.microsoft.com/kb/883015/ja>)

「<http://localhost/mwiki/index.php/%E3%82%A8%E3%83%A9%E3%83%BC>」より作成

- このページの最終更新は 2009年11月9日 (月) 16:44 に行われました。